令和4年7月19日 課 名 土木建築局住宅課 担当者 課長 川畠 内 線 4163

空き家バンクHP「みんと。」におけるVR閲覧機能の実装について

1 要旨・目的

ひろしま空き家バンクHP「みんと。」において、県外からの移住希望者など遠方在住者とのマッチングの更なる促進を図るため、ウェブ上でリアルな内覧が可能となるVR(バーチャル・リアリティー)を用いた物件閲覧機能を新たに実装する。

2 現状・背景

地域資源である空き家の積極的な利活用を図るため、県外からの移住希望者の受け皿として県内市町の空き家バンクの物件情報等をとりまとめたホームページ『ひろしま空き家バンク「みんと。」』を開設し、主に首都圏等に向けて情報発信を行っている。

これまで、空き家を活用した広島らしいライフスタイル記事の掲載やターゲットを絞ったウェブ広告の実施、補助金情報ページの新設など情報発信の強化を図ってきた結果、県内の空き家バンクの成約件数は、令和3年度に過去最高の326件(うち県外成約世帯数80件)となるなど成果が出ている。

一方で、特に遠方在住者において現地との往来などに時間的、経済的負担を多く要していることや、写真と実物とのギャップを感じたという移住者の声もあったことから、現地に赴くことなく入手できる情報の充実が必要となっている。

3 概要

(1) 対象者

30代~40代の主に都市部に居住し移住を検討している世帯(空き家バンクのターゲット層)

(2) 実施内容

移住希望者などが現地に赴くことなく、より詳細な物件情報を確認し、効率的に物件の検討ができるよう、県内全域の空き家を対象として、「みんと。」の物件ページに新たにVR閲覧機能を実装する。

(3) スケジュール

令和4年8月以降, 順次HPへ掲載

(4) 予算(国費)

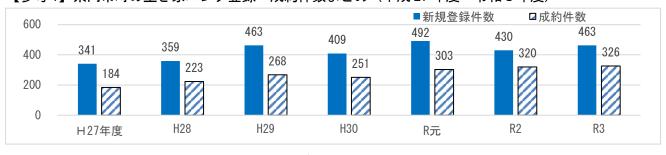
約5,000千円(予定)

(5) 今後の対応

成約数の更なる向上に向け、引き続き、ユーザーニーズに沿ったサイトの機能強化やコンテンツの充実などユーザビリティの向上を図る。

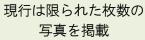
また、「みんと。」へのVR実装の効果検証を行った上で、市町の空き家バンクにおける VRの導入について、市町と連携しながら取り組んでいく。

【参考1】県内市町の空き家バンク登録・成約件数まとめ(平成27年度~令和3年度)



【参考2】空き家バンクHP「みんと。」へのVR掲載イメージ





▶ お問い合わせはこちら

FLOOR MAP











スマホでも自由な 視点で確認が可能

間取り図とも視点が連動し、360° 自由な視点で建物の確認が可能